



令和7年 夏号

保育所では、栽培活動やお手伝い活動、クッキングなど様々な食に関する取組をしています。「お手伝い活動」では給食に使用する季節の食材を見たり、触ったり、匂いをかいだりして食材を身近に感じられるようにしています。こあら組（0・1・2歳児）は、とうがんやごぼうなど珍しい野菜を見て触ったり、しめじを割いてほぐしたり、きゃべつの葉をちぎったりするお手伝いに挑戦しました。給食の時間になると「どこにはいってるかな」と自分のお皿に入っているか探しながら食べる姿があります。食材を実際に見たり触ったりする経験の中で、食べる意欲が高まったり、苦手なものも「すこしだけたべてみようかな」という気持ちになってくれたら嬉しいです。



すいかみたい



とうがんをみてさわって



しめじほぐし



なんかにおいする



とうもろこしの皮むき



こーんがでてきた



## トマトたっぷり カレークッキング



そら組（4・5歳児）は、7月に収穫したトマトを使ってトマトたっぷりのチキンカレーを作りました。4歳児はピーラーを使って人参の皮を剥き、5歳児は包丁で野菜を切りました。「おうちでおてつだいでる」という子どももいれば「はじめてする」とドキドキした様子の子どももいましたが、手を切らないように気を付けながら慎重にやっていました。

みんなで育てたトマトはフードプロセッサーで潰してカレーに入れました。「とまときらい」「すっぱいからおいしくないとおもう」と食べる前は不評のトマトでしたが、材料を炒め、煮込む様子を見ると「いいにおいしてきた」「はやくたべたい」とできあがりを心待ちにしていました。みんなで作ったカレーの味は「おいしい〜」「とまともたべられた」と大喜びの子どもたち「またしたい」と次のクッキングを楽しみにしています。今後も栽培活動やクッキング活動を通して子どもたちの食べる意欲に繋げていきたいです。

おいしい〜

とまといれるよ



じゅーすみたい

